



# 健やかだより

那覇市青少年健全育成市民会議

第72号

発行人

本会議会長 大城明美

TEL 917-3509

ホームページ

那覇市民会議

検索

編集：広 報 部

なは教育の日関連事業

## 「整理、片付け」勉強会 開催！

～大人になっても困らないお片付けスキルを身に付けよう～

令和2年12月13日(日) 沖縄電力「カエルぴあ なは」



参加者からは「家でも実践したい」「片付かない原因がわかりました」等の声がたくさん寄せられ、とても有意義な勉強会となりました。

当日は、新型コロナウイルス感染症対策を徹底し、午前・午後の2回に分けて、収納アドバイザーの知念ゆうこ先生(沖縄片付け1abo所属)から「お片付けて何?」「ちらかっちゃうワケ」「しまうポイント」等について学び、沖縄電力様のサポートのもと、調理実習や実食、食器類の片付けまでの工程を学習してもらいました。

市民会議 青年部主催による整理整頓の意義を知ってもらう体験型勉強会が開催されました。この勉強会は、市内在住の小学4年生から6年生とその保護者を対象に整理収納アドバイザーによる座学や簡単な調理と片付けを体験してもらうもので、青年部(部長 新垣)が新しい試みとして企画し、沖縄電力様からの協力もあり開催することができました。



学習の様子。皆、興味津々！！

### ～参加者の声～

#### ☆ 子ども

- 片付けやしまう時のコツがわかったので家でやってみたいです。
- 片付けると、勉強が早く終わる事を知りました。
- とてもわかりやすく楽しく学べました。

#### ☆ 大人

- 「片付けて！」と子ども達へ言うだけでなく、一緒に考えて片付ける場所を決めていきたいです。
- 子どもがやる気になってくれたようで良かったです。家で実践頑張ります。
- 親子で片付けのことを考えるきっかけになり、子ども目線の片付かない原因もわかり、調理も楽しく参加できてよかったです。



きれいに、元の場所へ

お姉ちゃん頑張れ！！



# 令和2年度 第39回定期総会 書面決議で実行

第39回定期総会を令和2年5月12日に予定していましたが、「新型コロナウイルス感染拡大防止」の観点から書面による開催となりました。総会資料を理事、青少協会長、各小中学校PTA会長、各自治会長、各小学校校長等、関係各位へ4月末に送付し、5月12日までに回答を頂きました。

その結果、令和元年度の事業報告、決算の承認、令和2年度の事業計画案、予算案等すべての議案について、承認されました。コロナ禍での皆様のご協力に大変感謝申し上げます。

### 令和2年度役員

- 会長 大城 明美
- 副会長 長堂 和男
- 〃 新川 唯司
- 〃 津波 津賀子
- 〃 前田 暁寛
- 監事 宮里 政也
- 〃 平良 健栄

尚、市P連所属の前田副会長は5月末退任の為7月より左記副会長に変更されました。

- 副会長 安室 厚

## なは教育の日 関連事業

## 「新春朗読会」 in 曙小 令和3年1月

令和2年度の市民会議家庭教育部主催「新春朗読会」は、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から学校訪問を控え、朗読家 熊澤南水先生収録のCD「蜘蛛の糸」の鑑賞として曙小学校(田場盛博校長)で開催しました。

曙小学校では、低学年から高学年まで鑑賞し豊かな物語の世界を体験してもらいました。子ども達からは「自分だけが助かると思うのではなく、皆で助かるために協力することが大切だと思う」などの感想を頂きました。低学年には、言葉や内容が難しいということで、絵本をスクリーンに投影し見せながら子ども達の想像力や理解を深める工夫を先生方が対応してくれました。また、今回の朗読会の様子を学校日より「あけぼのとうや」にも掲載して頂き、各家庭へも子ども達の様子をお届けすることが出来ました。例年とは違った開催方法でしたが、とても充実した新春朗読会となりました。ご協力頂きました曙小学校田場校長先生はじめ担当の先生方、誠にありがとうございました。



曙小学校の子ども達



令和元年度の熊澤南水先生



## 第42回沖縄県「少年の主張大会」那覇市の結果

沖縄県青少年育成県民会議の主張大会が令和2年9月30日にWEBを活用して開催されました。

今回は、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から市及び地区大会を省略し直接県民会議への申し込みとなり、書類審査で各地区代表を決定し県大会が開催されました。応募総数214編中、那覇から58編の応募があり、下記の3名が那覇地区の代表として県大会へ出場し素晴らしい成績を収めました。

本市民会議ではコロナ禍の中、学業と両立させながら本大会に応募してくれた58名の生徒全員に対し感謝の気持ちを込めて記念品を贈りました。応募してくれた生徒の皆さんの今後の活躍を期待しています。今回は那覇地区代表「優秀賞」に輝いた石田中3年中村美月さんの意見文全文をご紹介します。

| 審査結果 | 氏名    | 中学校名  | 学年 | 演題                |
|------|-------|-------|----|-------------------|
| 優秀賞  | 中村 美月 | 石田中学校 | 3  | お父さん、ずっと側に居て欲しかった |
| 優良賞  | 大山 優花 | 城北中学校 | 3  | ダウン症は個性だ          |
| 優良賞  | 大里 莉音 | 松島中学校 | 2  | 言葉のチカラ            |



## お父さん、ずっと側に居て欲しかった

石田中学校 3年 中村 美月

優秀賞

私は、三歳の時、父を水難事故で失いました。みなさんは、十三年前に沖縄を襲った大雨で、ガープ川が氾濫したことを覚えていますか。その日那覇市樋川を流れるガープ川で耐震強度調査の際中、稀に見る集中豪雨による洪水で、作業員五人が流され、父を含む四人が帰らぬ人となりました。

当時、私は三歳、弟は一歳でした。明日も続く、あたり前だと思っていた日常が突然奪われました。母は父を亡くした悲しみと、これからの生活への不安でいっぱいだったそうです。

それからの私達家族の生活は周りの人達に支えられながらも、大きく変わって行きました。その中で私は、自分に父が居ない事で周り自分と比べ、母に反抗的な態度を取る事が多々ありました。時には、「お父さんさえいれば、ああできた、こうできた。」と言ってしまう、母を傷付けた事もありました。そして、私の記憶に今でも残り後悔しているのが、小学校低学年の頃、母に向かって、「上の世界に行きたい。天国に行ってお父さんに会いたい。」と言ってしまった事です。今では、命の大切さを理解できていない、この軽はずみで身勝手な行動をとっても後悔しています。けれど、そんな私に、母は怒る事なく、むしろ、一緒になって泣いてくれました。その時、私は、「辛いのは自分だけじゃないんだ。お母さんの方こそ辛いんだ。」と思いました。それと同時に、母の現実から目をそむけず立ち向かう強さと、その裏に隠された優しさに触れました。今でも、母の強さと優しさは変わらず、私が「やりたい！」と言った事は、何一つ反対せずに最後の最

後まで応援してくれます。サッカーを始めた時にも、男子の中で一人プレーする事に心配はしていたものの、心から応援し続けてくれています。私は、幼い頃からそんな母の姿を見て育って来たからこそ、母を心から尊敬しています。また、そんな母の強さに、憧れを抱いています。私は、母が再婚もせずに、弟と私を育ててくれた事に感謝しかありません。そして、祖父母、伯母をはじめ、周囲からの愛情、応援があったからこそ、ここまで成長できたのだと強く実感しています。

私も中学三年になり、進路について考える機会が増えました。将来、私は中学校教員になろうと考えています。義務教育である中学校は様々な個性のぶつかり合いです。先生方が私達の個性を尊重し、時には厳しく、時には親身になって接してくれる姿に中学校教員としての魅力を感じます。

幼い頃に体験した父の事故から、私は命がいつまでも続くものではない事を学びました。「父が生きてさえいれば。」何度も何度も思った事です。命の大切さをかみしめながら、生ある限り、懸命に生きて行くつもりです。

父を亡くして今年で十二年。母が父の分まで働き、やりたい事をさせてくれた事、周囲の励まし、応援。私にはいつも沢山の味方がいます。だからこそ、母や周囲から受けた愛情を、中学校教員として、未来の私の生徒達に注いでゆこうと思います。天国のお父さん、これまでも応援してくれてありがとう。これからもずっと応援してね。私は頑張っているから安心してね。

# 市民会議は令和3年度40周年を迎えます!

令和2年10月14日(水) 那覇市役所10階会議室

令和3年度40周年を迎える本市民会議に対し、那覇市在住の平良東明氏よりご寄附を頂く運びとなり贈呈式を執り行いました。本市民会議の活動趣旨に賛同頂き今後の市民会議の発展を願うとして平良氏から応援の言葉を頂き大きな励みとなりました。

当日は、平良氏のご友人である糸数剛氏も同席され、素晴らしいギター演奏と歌で贈呈式を盛り上げてもらいました。

市民会議一同、平良東明氏のご厚意に感謝申し上げ今後も子ども達の健やかな成長を願い様々な活動を展開してまいります。



平良東明様(中央)と右隣糸数剛様を囲んで

## ボランティア活動 赤い羽根共同募金

令和2年10月17日(土) 15時~16時  
那覇メインプレス東口

今年度も本市民会議は赤い羽根共同募金の活動に参加しました。新型コロナウイルス感染拡大防止の観点からソーシャルディスタンスを取り呼びかけも抑えながらの募金活動でしたが、赤い羽根共同募金の活動趣旨に賛同頂いた皆さんから12,693円の募金が集まりました。

誠にありがとうございました。

善意の募金は、福祉施設や地域福祉団体などの活動支援や被災地支援として有効に活用されます。市民会議は、「赤い羽根共同募金」の活動を応援し、青少年の健全育成に取り組んでまいります。



市民会議のホームページ  
を開設しました。

アドレス  
<https://nahashiminkaigi.com>

市民会議

検索

活動内容や募  
集等、情報発  
信しています。



## 市民会議 会員を募集しています。

~青少年の育成は市民ぐるみで~

市民会議の活動は、会員の皆様からの会費等で成り立っています。子ども達がたくましく健やかに成長することを願い、今後も様々な活動を展開してまいります。

当会の趣旨にご賛同いただき、ぜひ、多くの皆様の入会をお待ちしております。

## 市民会議年会費

|          |            |
|----------|------------|
| 個人会員     | 一口 1,000円  |
| 法人団体会員   | 一口 5,000円  |
| 賛助会員     | 一口 1,000円  |
| 自治会会員    | 一口 5,000円  |
| 単位 P T A | 一口 10,000円 |

問合せ先

TEL : 098-917-3509

FAX : 098-917-3521